

## 2月

## 《2月のこよみ・・・》

## 2月8日【針供養】

針仕事を休み、古い針や折れた針を供養して裁縫の上達を願う行事です。和歌山市淡島神社の淡島願人と呼ばれる人々が全国に広めたといわれ、針を豆腐やこんにゃくなどに刺して淡島神社ゆかりの神社に納めたり、川に流したりします。

## 2月16日【日本初の天気図作成】

1883年のこの日に、日本では初めて天気図が作られました。ドイツ人のエリヴィン・クニッピングが天気図を描き、英語で天気概況を記入したものを翻訳しました。同年3月以降は、毎日印刷・発行されるようになりました。

## 【2月の和菓子】節分豆

小粒のものが多く、シンプルな炒り大豆です。撒いた豆を年の数だけ拾って食べる、撒いた豆を神棚にあげる、十二個の豆を囲炉裏の灰に並べてその年十二カ月の天候占いをするなど、節分豆は呪術的に使われることも多いです。厄年には決められた数の豆を決められた場所に埋める習慣もあったといわれています。

## 【2月の誕生石】アメシスト(紫水晶)

アメシストは和名からもわかるように、紫色の水晶のことです。語源になった言葉は古代ギリシャ語で「酒に酔わない」という意味があり、心の平安を保つためのお守りとしても広く知られています。淡いライラック色からコクのある濃紫色まで、紫の濃淡に幅があります。また、熱処理を加えると色が黄色に変化し、「シトリン(黄水晶)」に加工できます。



参考文献：「図書館ごよみ&イラスト1200」全国学校図書館協議会

：「和菓子のこよみ十二か月」アスペクト

：「美しさと価値がわかる見て楽しい宝石の本」宝島社